

# ProMED-mail 情報 2016年12月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介し、FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
31日	鳥インフルエンザ（ネコ） 韓国	2016年12月31日、ソウルから北に46km離れた京畿道で死亡した2匹のネコから高病原性鳥インフルエンザ（H5N6）が検出された。韓国内で同ウイルスの哺乳類への感染は、2015年2月のイヌへの感染以降2年ぶり。
30日	レジオネラ症 アラブ首長国連邦	2016年10月以降、ドバイから帰国したヨーロッパ人から、26人の患者が発症。感染源は不明。患者らは特定のホテルではなく、ドバイ全域の様々なホテルに宿泊していた。
29日	ライム病 米国	2016年、米国では31926人の患者が発症。ペンシルベニア州は12092人と多く、ニューヨーク州4002人、ニュージャージー州3850人、ウイコンシン州1868人、メリーランド州1717人と続く。
29日	サルによる咬傷 ネパール	12月26日に寺院（Pashupati temple）でサルに手を咬まれた49歳女性が熱帯感染症病院を受診。その患者によれば、同寺院で2日間に40人以上がサルに襲われ、狂犬病のワクチンを接種されている。ネパールの寺院のサルの狂犬病ウイルスの感染状況は不明。
23日	黄熱の流行終息 アンゴラ	12月23日、アンゴラ政府は世界で最悪となった黄熱流行の終息を宣言。国連・WHOの支援で2500万人（1500万人以上のアンゴラ人と1000万人のコンゴ人）へのワクチン接種により、6か月間に新たな患者は発生せず。2015年以降、アンゴラと隣国のコンゴ民主共和国で400人以上死亡した。
23日	ハンタウイルス感染症 チリ	12月13日、Quillota地域の63歳エンジニアが感染死亡。疫学調査により、職場（山間部の鉱山）と自宅（家庭のプール掃除）の2つの感染経路が疑われた。1985年以降、MarioMendez V地域では18人感染、うち12人死亡。2016年は3人感染、うち1人死亡。
22日	チクングニア熱 パキスタン	Sindh州の州都で、11歳、9歳、45歳の3人の患者が、イスラマバードの国立衛生研究所にて、国内初の感染確定例となった。国内の3万人もの患者の症状がチクングニア熱の症状と類似しており、その多くの患者が感染している可能性あり。
22日	鳥インフルエンザ（家禽） 韓国	11月中旬に南西部の養鶏場でH5N6感染第1例が報告され、その後全国の約400か所の農場で2000万羽以上の鶏と鴨を殺処分した。その結果、品不足により来月1月以降の鶏肉価格は高騰する可能性があるという業界筋は述べた。
19日	レプトスピラ症 ドミニカ共和国	保健省は、2016年に560人感染、うち41人死亡と発表。北部地域の大雨による洪水や汚染水の飲水が患者増加となった可能性大。
17日	マラリア ベネズエラ	11月5日現在、2016年の患者は19万9902人となり、昨年同時期の11万人より73.4%増加。患者の76.08%は三日熱マラリア、18.61%は熱帯熱マラリア、6.12%は混合感染、0.001%は四日熱マラリア。患者数は過小報告されている可能性あり。
16日	マラリア マレーシア	Perak州で12月13日、3人の患者が検査陽性となり、同州での2016年の患者数は129人。Pos Kemar地域では11月16日、初めて三日熱マラリア患者が見つかった。3人が検査陽性で、この地域では2009年以降マラリア患者は確認されていなかった。
12日	ジカウイルス感染症 ベトナム	12月11日現在、116人感染。ホーチミン市では24地区のうち21地区で106人感染し、うち14人は妊婦。
11日	コクシジオイデス症 米国	カリフォルニア州モンレー郡当局は、2016年秋期、サリナス溪谷と南部地域で感染者の増加を発表。2016年73例、2015年42例、2014年24例。増加原因は不明。干ばつにより土壌が乾燥し芽胞が飛散した可能性あり。
7日	日本脳炎 インド	2016年1月から11月27日までに、アッサム州は、インド国内最多の日本脳炎死亡を記録。183人の急性脳炎症候群死亡者のうち、85人が日本脳炎で死亡。次いで、ウッタルプラデシュ州で68人死亡、オリッサ州で39人死亡。